

報道機関各位

2020年9月18日

門真市

一般社団法人門真市医師会

学校法人関西医科大学

門真市・門真市医師会・関西医大が協定締結 締結式と併せ、医療連携型 運動・スポーツ習慣化促進事業の成果を報告

■概要

門真市（市長・宮本一孝）は、一般社団法人門真市医師会（会長・外山学、以下「門真市医師会」）、学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一、以下「関西医大」）と「門真市民の健康づくりの推進に関する協定」を締結し、今後市民の健康増進に向けて門真市医師会・関西医大と共同で様々な取り組みを実施することとなりました。また、本件協定の合意を受けて、9/30（水）14：30～オンライン協定締結式を開催します。合わせて、門真市と関西医大が業務委託契約を締結し、門真市医師会の協力のもと実施したスポーツ庁の2019年度「運動・スポーツ習慣化促進事業（以下「本件事業」）」の事業最終報告動画も公開する予定です。

本件事業は昨年度、運動・スポーツの習慣化を図ることで健康の増進と健康寿命の延伸を目指し、モデル的に実施したものです。同委託契約により関西医大健康科学教室（教授・木村穰）が、門真市医師会会員（以下「協力医療機関」）をかかりつけ医とする60歳以上の門真市民69名に対する運動指導と、医療連携アプリによって標準化されたプログラムの処方、実施記録データ、効果検証を無料で提供しました。

その結果、事前に設定した共通目標と個別目標は8項目中7つクリアし、握力や歩行速度、HDLコレステロール値などの生活習慣病関連数値が一つ以上改善した割合は94.5%を記録。また参加者の83.3%が運動を継続したいと回答しました。このように医療連携アプリを活用して、週1回の運動を継続することは身体機能向上、生活習慣病の予防及び運動習慣の獲得に有用である可能性が示唆されました。詳しくは別添資料をご参照ください。

関西医大は、門真市と門真市医師会との今回の本件事業の推進及び協定締結を契機に、今後同市の住民がいつまでも健康で自分らしい生活を送れるよう、従来の“患者さんが来院するのを待つ”医療サービスにとどまらない、積極的な医療サポート提供を模索していきます。

■本件リリースのポイント

※会見概要は次ページをご参照ください

- ・ 門真市民の健康づくりを、市と門真市医師会、関西医大が共同で推進
- ・ 市が関西医大に委託し、実施したスポーツ庁事業の成果報告会を併催
- ・ 9/30(水)14：30～ オンラインで協定締結式・会見を実施


【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

会 見 概 要

日 時	2020年9月30日(水) 14:30~15:20、15:30~16:30	
U R L	https://forms.gle/36YfaYUGmL4xuqat5 ※上記から事前参加申込みをお願いします。会見場 URL は後日、お送りいただいたメールへご案内いたします	
出席予定者	■門真市 市長 保健福祉部部长 保健福祉部次長 健康増進課課長 健康増進課参事 ■門真市医師会 会長 副会長 ■関西医科大学 学長 健康科学教室 教授	宮本 一孝 重光 千代美 山本 栄子 池尻 亜希子 高田 育子 外山 学 西川 覚 友田 幸一 木村 穰
発表予定	<第1部> 14:30 ご挨拶・協定内容説明(宮本市長) ご挨拶(外山会長、友田学長) 14:45 協定書締結式 15:00 質疑応答(本件連携協定締結式について) 15:15 記念撮影 <第2部> 15:30 出席者紹介、スポーツ庁事業報告(木村教授) 16:10 質疑応答(スポーツ庁事業について)	

■本件協定のポイント

- ・門真市と門真市医師会、関西医大が相互に連携して市民の健康づくりを推進
- ・医療にとどまらず、運動、食など、様々な分野で密接に連携、協力

門真市は、大阪市に隣接するベッドタウンとして高度経済成長期以来人口増加が続き、1990年代前半には14万人の人口を抱えるまでに発展しました。しかし、その後人口は減少へと転じ、現在はおよそ12万人前後で推移しています。その一方、高度経済成長期に流入した人々が歳を重ねていったことで、2015年時点で全国平均26.60%よりも高い高齢化率(28.00%)を記録。今後はこうした高齢者の医療的サポートだけでなく、健康で自分らしく生活できる「健康寿命」の延伸・発展が課題としてあげられています。今回の市と門真市医師会、関西医大の協定締結は、市側の背景を踏まえて実現に至ったものです。

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室(岡田)

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話: 072-804-2128 ファクス: 072-804-2638 メール: kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

「門真市・門真市医師会・関西医大協定締結式・スポーツ庁事業成果報告会」

【参加申込書】

学校法人関西医科大学 広報戦略室 行

FAX 送付先：072-804-2638

申込み URL： <https://forms.gle/36YfaYUGmL4xuqat5>

ご出席に際しては FAX・メール、または上記申込みフォームから

2020年9月25日（金）17：00 までにご連絡ください。

オンライン会見参加の方法をメールにてご連絡差し上げます。

■オンライン申し込みは…

URL： <https://forms.gle/36YfaYUGmL4xuqat5>

※上記から参加申込みも可能です。また、資料の事前ダウンロードや
質問の投稿もでき、当日の写真素材や会見映像も配信予定です。



貴社名： _____

御所属： _____

御芳名： _____

媒体名： _____

御連絡先： _____

電話： _____

FAX： _____

Email： _____

※メールアドレスは必ずご入力ください

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

別添資料

■本件事業の最終報告

医療連携アプリを活用して、週1回の運動教室を継続することで運動習慣獲得、セルフエフィカシーの向上、身体機能向上、生活習慣病の予防や改善に有用な可能性が示唆されました。

共通目標とその結果

	内容	目標値	結果
ア	これまで運動・スポーツを実施していなかった者が、事業への参加を通して、新たに運動・スポーツを実施するようになった割合	20% 増加	95.3% (72.4% 増加)
イ	これからも運動・スポーツを続けたいと思う者の割合の増加	10% 増加	83.3%
ウ	参加者の週1回以上のスポーツ実施率の向上	50% 増加	51.2% 増加
エ	事業への参加を通して、健康であると感じている者の割合の増加	50% 増加	3.1% 増加
オ	医師等から推奨する運動・スポーツの情報（運動処方せん、情報提供書等）を運動・スポーツの指導に関わる者へ送る数	40 例	67 例

個人目標とその結果

ア	医師（保健施設等を含む）からの直接の指示で運動を始める	40 例
---	-----------------------------	-------------

かかりつけ医から運動実践の推奨 **71.4%** ➡ 推定**49**例
*初回運動指導参加者は69名。有効回答56名のうち**40**例

イ	握力または歩行速度の改善	80% 以上
---	--------------	---------------

握力の改善 **52.5%**
 歩行速度の改善 **87.5%** ➡ いずれかの改善 **95.0%**

ウ	生活習慣病危険因子の改善が1項目以上	50% 以上
---	--------------------	---------------

腹囲、収縮期血圧、拡張期血圧、中性脂肪、
 HDL、LDL、随時血糖値、HbA1cのいずれかの改善 **94.5%**

展望

IoTを活用した医療連携により、遠隔での患者サポートは有用な可能性が高いと考えています。また、医療連携アプリの導入には地域の医師、運動指導者及び患者の理解が必要であり、普及活動が望まれます。将来的には情報共有だけでなく、医療機関から運動施設や運動指導者の検索ができれば理想と考えています。

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kn

■ 「門真市運動・スポーツ習慣化促進事業」について

事業概要	「医療と連携した地域における運動・スポーツの習慣化の実践 地域医療機関通院患者のサルコペニア予防、介入における運動習慣の実践」
目的	医療機関に通院中でサルコペニア予防や介入のために、 運動の必要性を認める高齢者への運動習慣の獲得 略称：Kadoma 医療連携モデル ※2018年度 Kadoma Sarcopenia Study の介入版として実施予定
実施者	責任者：関西医科大学健康科学教室 教授 木村 穰 担当：関西医科大学健康科学教室 助教 黒瀬聖司 ※門真市との委託契約にて関西医大健康科学センターが実施
対象者	門真市の協力医療機関をかかりつけ医とする 60歳以上の門真市民 69名
事業内容	1)医療連携トレーナーを養成 2)協力医療機関に医療連携トレーナーを派遣して初回運動指導を施行 3)近隣の運動施設で医療連携トレーナーが運動教室を開催 4)問診、サルコペニア測定、血液検査から医療連携アプリで専門医療機関が 運動指示書を作成 5)かかりつけ医・スポーツ専門医・医療連携トレーナーがアプリで情報共有
期間	2019年9月から2020年2月末まで（指導期間）
場所	初回運動指導（1時間）：各協力医療機関 2回目以降（1時間）：地域の運動施設（門真市立総合体育館、門真市民プラザ） ・門真市立総合体育館 大阪府門真市中町 11-70 ・門真市民プラザ 大阪府門真市北島 546
費用	参加費無料
実施要項	1)申込み：運動指導を希望する参加者には、所定の申請用紙に必要事項を記載してもらい、申請書の原本を門真市健康増進課へ提出し、その控えを協力医療機関で保管する 2)開催：各協力医療機関は初回運動指導の開催日時を運動指導担当者で調整 3)初回運動指導開催人数：5名以上（5人に満たない場合も応相談にて対応）
その他	1) 連携アプリを使用する為、タブレットやスマートフォンが必要であり、かかりつけ医等へWi-Fiタブレットを無料でレンタルする 2) 開始時と終了時（2020年2月頃）直近の血圧、体重、腹囲、血液検査値（中性脂肪・HDL・LDL・随時血糖値・HbA1c）握力、歩行速度を測定

※現在は終了しております

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

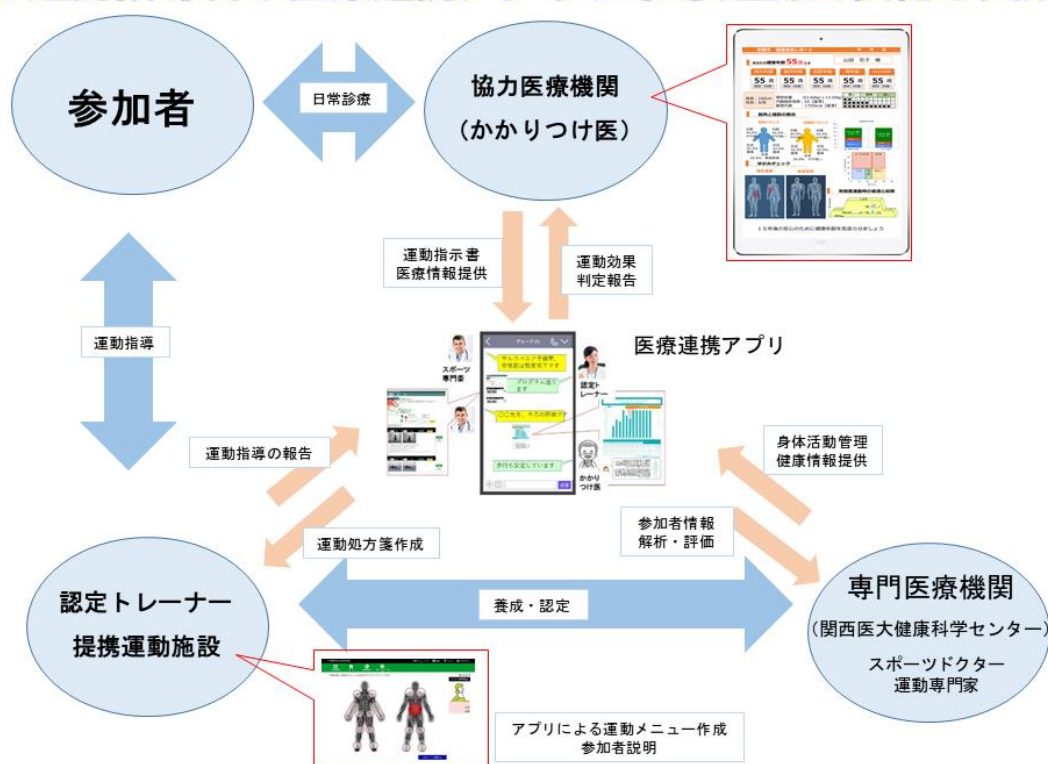
〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

■本件事業の流れ

1. 協力医療機関に通院中で、サルコペニア予防、介入のために運動・スポーツの必要性が認められた60歳以上の門真市民69名に対して、事業への参加を誘引する
2. 関西医大健康科学センターが各協力医療機関に医療連携トレーナーを派遣し、初回の運動指導を行うとともに近隣の運動施設を紹介する
また、握力・歩行速度、生活習慣病関連因子（身長、体重、収縮期血圧、拡張期血圧、腹囲、中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール、随時血糖値、HbA1c）を測定し、初回評価を行ったうえで、アプリで標準化された運動処方・運動プログラムを提供する
3. 医療連携トレーナーと協力医療機関、同大健康科学教室の運動スポーツ専門医が医療連携アプリを利用し、運動の記録と効果を共有することで協力医療機関の日常診療に活用する
4. 事業終了時に再度、初回指導時と同じ項目を測定し、効果を検証する

医療-運動指導者の医療連携アプリによる運動習慣化の実践



【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

■本件事業の特徴

- ・ 医療と運動の知見を兼ね備えた医療連携トレーナーが運動指導を行うこと
- ・ 標準化された運動処方と運動プログラム、医療連携アプリを使用すること
- ・ かかりつけ医、スポーツ専門医、医療連携トレーナーがアプリで連携し、情報を共有

医療連携トレーナーが医学的な知見に裏打ちされたプログラムに基づいて運動を指導し、運動前後のデータを記録することで、これまで「なんとなく体に良さそう」「運動が健康に良いと経験的に知っている」という印象でしかなかった運動・スポーツの効果を実感してもらい、継続的な運動の習慣化を図った点に本事業の特徴があります。また、今後は患者の紹介時などでしかなかった地域のかかりつけ医と大学病院の医師がアプリを通じて連携することで、患者の生活習慣や互いの診療情報を踏まえたきめ細やかな診断が可能となり、診療の質の向上に繋がることが期待できます。

■本件事業の概要

スポーツ庁の2019年度「運動・スポーツ習慣化促進事業」は、「スポーツによる地域活性化推進事業」の一つです。詳細については下記 URL をご参照ください。

「運動・スポーツ習慣化促進事業」

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/boshu/detail/1414049.htm



本事業で行われた健康運動指導の様子

左上：運動開始前のストレッチ

右上：栄養指導の様子

左下：指導側に行ったトレーナー講習会

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

■本件事業に関するお問い合わせ先

門真市 保健福祉部健康増進課 課長補佐

中野 美穂

TEL：06-6904-6500

E-mail：fuk02@city.kadoma.osaka.jp

学校法人関西医科大学 健康科学教室

黒瀬聖司

大阪府枚方市新町 2-5-1

TEL：072-804-2334

FAX：072-804-2821

E-mail：kurosesa@hirakata.kmu.ac.jp

■資料配信先一覧

文部科学記者会

科学記者会

厚生労働記者会

厚生日比谷クラブ

大阪科学・大学記者クラブ

枚方記者クラブ

守口記者クラブ

アゴラ

河内新聞

自治日報社

J:COM

FM もりぐち

まいふれ門真

号外 NET 守口・門真

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp